

常任委員会・分科会の審査概要

一般議案・請願は部門別常任委員会で、予算議案は予算決算常任委員会各分科会で審査しました。

保健福祉 常任委員会・分科会

府の福祉医療費助成制度の再構築 本市への影響は

問 府の福祉医療費助成制度の再構築に伴い、本市の障がい者医療費助成制度と老人医療費助成制度が大きく変わる。

答 助成対象者はどう変わるのか。

問 精神障がい者手帳1級所持者約200名と重度の難病患者約30名が新たに対象となる一方、これまで老人医療の対象であった約1200名が対象から外れると想定している。

答 障がい者の入院時食事療養費助成の対象から一般所得者を外し、低所得者に限定する見直しを提案している。直近の助成額を聞きたい。

問 障がい者の入院時食事療養費助成の対象から一般所得者を外し、低所得者に限定する見直しを提案している。直近の助成額を聞きたい。

答 直近の助成額は、年間約3800万円である。このうち一般所得者分の助成額は、約2200万円である。

問 低所得者の範囲を聞きたい。

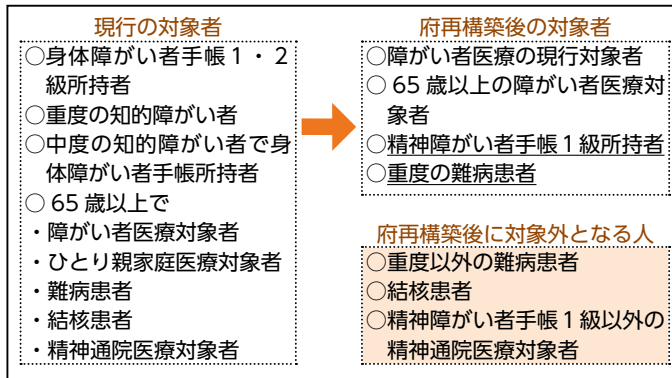
答 国保等で限度額適用・標準負担額減額認定証の交付を受けている世帯を低所得者と位置づけている。

委員会で審査した議案・請願

- 八尾市身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例の一部改正の件
- 八尾市老人医療費の助成に関する条例廃止の件
- 国民健康保険料の引き下げと減免制度のあり方に関する請願の件

分科会で審査した議案

- 平成29年度八尾市一般会計第4号補正予算の件（所管分）



医療費助成対象者の変更内容

文教 常任委員会・分科会

社会福祉協議会との共同による認定こども園関係予算審査分科会

社協の運営する認定こども園新設 特色を生かした保育の実践を

問 喫緊の課題である待機児童の早期解消を目指し、

昨年度、龍華コミュニケーションセンター跡地に就学前施設の建設を前提とした公募を行ったが応募がなかった。今回、社会福祉協議会が同跡地に認定こども園を開園するための補助金が予算提案されている。

昨年度の公募が不調に終わったことで待機児童対策に遅れが出るのではないかと。また、事業実施に当たっては、社会福祉協議会の特色を生かした保育を実践してもらいたいと考えるがどうか。

答 公立施設の定員増や簡易保育施設の活用等で平成30年4月に、1人でも多くの人に保育施設に入所していただくよう努力する。また、社会福祉協議会はさまざまな福祉団体とともに組織されているという特色を生かし、しっかりと連携し、取り組みを進めて行きたい。

委員会で審査した議案・請願

- 損害賠償に関する和解専決処分承認の件
- 八尾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正の件
- 八尾市子どもの医療費の助成に関する条例の一部改正の件
- 八尾市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部改正の件
- 子育てしやすい八尾市にすることを求める請願の件

分科会で審査した議案

- 平成29年度八尾市一般会計第4号補正予算の件（所管分）



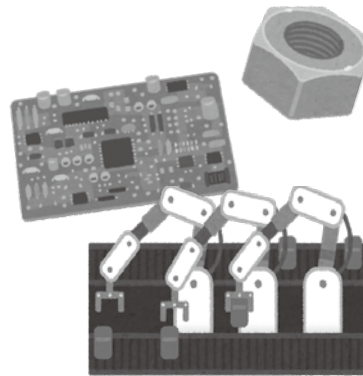
イノベーション推進拠点 リノアスに整備する理由は

問 リノアス8階に、世界に誇れるものづくりの技術やサービスを身近に体験・体感できるイノベーション推進拠点を整備することだが、なぜこの場所を選んだのか。

また、「触れる」「創る」「生み出す」の3つのテーマのもと、魅力ある事業内容とするためのコンサルティング費用として、3500万円の予算を計上しているが、具体的な事業のイメージについて聞きたい。

答 リノアスは近鉄八尾駅前の人々が集まる商業施設であり、今回の開業に際して場所を確保する機会があったため、絶好のチャンスと捉えて決断した。

子どもや若者が本市の産業を気軽に体験して楽しむことや、市内企業が技術力をPRし、他社とのマッチングでさらなる製品開発等につながることで、市内産業が活性化できるような拠点を想定している。



委員会で審査した議案

- 八尾市営住宅条例の一部改正の件
- (仮称)東山本認定こども園建設工事の工事請負契約締結の件
- (仮称)志紀認定こども園建設工事の工事請負契約締結の件
- (仮称)南山本認定こども園建設工事の工事請負契約締結の件
- (仮称)志紀認定こども園建設に伴う機械設備工事の工事請負契約締結の件

分科会で審査した議案

- 平成29年度八尾市一般会計第4号補正予算の件(所管分)

がんばれば八尾応援寄附金 寄附額をどう見込んでいるのか

問 国のふるさと納税制度を活用した、本市の「がんばれば八尾応援寄附金」について、寄附金が当初の見込みを上回るのとことだが、最終的にどの程度の寄附額が見込まれると考えているのか。

また、ふるさと納税制度を活用している人、していない人がいる中で、補正予算の財源の内訳を全て市税とすることは、税の使い方という視点からどのように理解すればよいのか。

答 今年度、当初の予定では5000万円程度を予定していたが、本年1月から、寄附に対する返礼品の拡充等をした結果、最終的には7200万円程度の寄附額になると考えている。

また、補正予算の財源を全て市税とすることについては、ひとつの課題であると認識をしており、広く市民に理解される制度としていくように努力していく。



委員会で審査した議案

- 損害賠償に関する和解専決処分承認の件
- 八尾市職員の育児休業等に関する条例の一部改正の件
- 八尾市市税条例の一部改正の件
- 八尾市嘱託員等の報酬等に関する条例の一部改正の件

分科会で審査した議案

- 平成29年度八尾市一般会計第4号補正予算の件(所管分)